

# パソコンいわくら教室新聞

ヒナ大瓢箪は手間がかかりますが、やりぬくほど面白くなり、深みにたまつゝです。そんな作業です。でも、せひ間違したい技ですね。

# まず、必要な知識

ビデオ編集を行った前に、知っておきたい知識。それはパソコンにデータを保存するといふこと。やみくもにビデオデータ（デジカメ写真も他の文書不ファイイルなど）でも同様ですが、それをパソコンに取り込むと、取り込んだ後に「何がどこに行つたか？」編集する際もその後も、とても困ることになります。（整理のされない押し入れの中でも、一足の靴下を探すようなもの）



# 必要なツリーは?



必要なソフトは、ビデオ編集では、Windowsパソコンなら「Windows Movieメーカー」、Macなら「iMovie」が標準で付属しています。それらのソフトを使用し、取り込んだビデオを編集します。そうして完成したビデオファイルをメディア(DVDなど)に書き込みます。

DVDに記書き込みます。 では、Macではあります。

また、Windows XPではMovieメーカーはついていませんが、DVDメーカーは用意されています。 別途用意する必要があります。



ビデオ編集の作業は、パソコンの作業の  
しかし、完成すると手間がかかった分、  
ここまでくれば、パソコンを「使つてゐ  
はついていますが、DVD メーカーは用意  
されていませんので、別途用意する必要  
があります。

作業手順は以上になりますが、最も大事なことは作業するパソコンの性能です。

ビデオ編集やDVDの作成はパソコンに負荷がかかる操作の一つです。あまり性能が低すぎると、思い通り作業できなかつたり、1つの作業で無駄に時間がかかったりします。最近のパソコンは安くてもある程度の性能を備えていますので、問題なく作業できると思います。(CPU、ハードディスク、メモリに十分に余裕がほしいところです。)

編集したビデオはメニュー  
やタイトルを追加して  
DVDを作成しましょう。



① ビデオを取り込む前準備と取り込み

取り込む単位でフォルダを作成します。  
その後、ビデオを取り込みます。  
(取り込む際は作成したフォルダをもれなく  
指定しましょう。)

② 編集作業

シーンを取り込む

編集に必要なビデオシーン  
をソフトに取り込みます。



ビデオシーンを再生順に並べ、不要な部分があればカットしていきます。

### ③ 映像効果の追加

シーンの移り変わりや、色合いなど、シーン毎に効果をつけていきます。



シーンの移り変わ  
シーン毎に効果充

④ 音楽やテキストの追加  
シーンに合った音楽やテロップなどを効果的に追加していきます。

## ⑤ DVDへの書き込み

総集編に加えて、  
やタイトルを追加して、  
DVDを作成しましょう。



●★それではまた次回！★●